

WEEKLY

一宮

題字 PG 安野謙次



重文「陵王」面 真清田神社蔵

Rotary
一宮RC



The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日
●事務局 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24-1931 ☎491-0858

ロータリーのマジック

URL:<http://rc138.org>

E-Mail:rc138@lily.ocn.ne.jp



2024年11月7日 第3613回例会



会 長 佐々木久直 会長エレクト 山上 哲 司
副 会 長 森 克彦 副 幹 事 大 鹿 晃 裕
幹 事 鶴 飼 雅 弘 会 報 委 員 長 浅 野 一

プログラム

クラブアッセンブリー
創立75周年記念式典打ち合わせ

小川芳史君(11月11日) 榊原 讓君(11月12日)
西岡信幸君(11月13日) 荻本正久君(11月13日)
山田一仁君(11月18日) 鶴飼雅弘君(11月19日)
杉山義幸君(11月22日) 柴垣健一君(11月23日)
村川文穂君(11月24日) 森 一彦君(11月25日)
猪子誠兒君(11月26日)

第3612回例会の記録 2024年10月31日(木)

国 歌「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」

会長挨拶 佐々木久直

11月度のプログラム

- 7日 クラブアッセンブリー
創立75周年記念式典打ち合わせ
- 14日 例会変更
創立75周年記念式典・名古屋観光ホテル
- 21日 例会変更・夜間例会ポジョレーヌーボ解禁日
- 28日 クラブアッセンブリー 地区大会報告

本日は75周年のお祝いに名古屋清須RCから二村会長始め6名ものメンバーがメイクアップにお越しくれました。ロータリーの友情に只々感謝です。

先週の24日(木)は75周年記念植樹として、大河ドラマ「光る君へ」赤染衛門役の風稀かなめさんをお迎えして、真清田神社にて記念植樹とトークショーを行いましたところ、100名と沢山の会員とご家族にご出席いただき誠にありがとうございました。風稀かなめさんはとてもお綺麗で圧倒されました。75周年記念事業として思い出に残る素晴らしい1日となりました。企画いただいた伊藤幸一実行副委員長、運営いただいた土川正夫社会奉仕委員長はじめ多くの委員会の皆さまにご協力いただき感謝申し上げます。特に土川委員長がこの日より「晴男」になった事が大変うれしいです。また、真清田神社の辰守弘宮司にも大変お世話になり、ありがとうございました。

会員誕生日おめでとう

浅井貴裕君(11月11日) 森 保彦君(11月14日)
森 太郎君(11月15日) 墨 芳郎君(11月16日)
小林由洋君(11月19日) 滝 善藏君(11月20日)
梅谷朋志君(11月26日) 則竹伸也君(11月29日)

真清田神社の「ポールハリスの樹」植樹事業について、先週65周年事業と申し上げましたが、鎌田さんより「60周年行事」であると資料を添えて教えていただきました。間違えまして大変申し訳ありません。その資料を拝見しましたらチャーターメンバーの田中鉄三郎氏が式典に参加されており、記念碑には「創立会員 田中鉄三郎」揮毫が題字されています。是非ともお足を運んでいただけたらと思います。

会員夫人誕生日おめでとう

青山直生君夫人 宙 子様(11月 9日)
安藤和人君夫人 広 子様(11月13日)
三嶋啓一郎君夫人 亜 美様(11月14日)
森島勝美君夫人 陽 子様(11月15日)
二ノ宮道彦君夫人 志のぶ様(11月15日)
牛田 滋君夫人 美 穂様(11月20日)
中島崇介君夫人 志 保様(11月23日)
西岡隆夫君夫人 恭 代様(11月24日)
森 大介君夫人 由 美様(11月28日)

結婚記念日おめでとう

光寄賢一君(11月 6日) 伊藤幸一君(11月 9日)
青木俊憲君(11月11日) 佐藤博之君(11月11日)

今月は「基本的教育と識字率向上」月間です。今日の「平仮名」「片仮名」が完成し、和歌や日記などが発達したのは「光る君へ」の平安時代です。飛鳥や奈良時代の公文書は全て漢文で書かれていました。文法の異なる漢文を読むことは大変なので、経典を勉強する際に僧侶が片仮名を発明したと考えられています。平仮名は役人が早く文章を書くために使っていた楷書や草書を、さらに崩したのが「女手(おんなで)」となり、紫式部や清少納言に代表される女官が和歌を女手で書き写したのが平仮名の誕生です。日本独自の文字は、紫式部達の女性歌人が活躍した平安時代に花開きました。

次回の予定

- 14日 例会変更 創立75周年記念式典
名古屋観光ホテル
- 21日 例会変更 夜間例会(商工会議所3F)
- 28日 クラブアッセンブリー 地区大会報告

さて今日は、CBCラジオの伏屋正子様から「均等法女子 かく戦えり」というテーマにて卓話をいただきます。先週の女性が活躍した平安時代に続き、現代女性の活躍の卓話となります。宜しくお祈いします。

委員会報告 ニコボックス

長尾昌浩

☆ 二村友佳子君(名古屋清須 RC)

名古屋清須ロータリークラブより6名訪問させていただきます。会長、副会長、幹事、新入会員の6名です。今日はよろしくお祈いします。

☆ 土川正夫君

10月24日に社会奉仕委員会が担当させていただいた75周年記念植樹例会は沢山の皆様にご参加を頂きましてありがとうございます。また当日は9月に合同委員会を開催して頂きました出席ニコボックス委員会また親睦活動委員会の皆様をはじめ、委員会の枠を超え、沢山のメンバーの皆様にご協力の協力を頂きなんとか無事に終了することができました。心より感謝申し上げます。

☆ 牛田 滋君

今日は滝高校の同期である伏屋正子さんを講師にお迎えして卓話をいただく喜びで。

☆ 山田一仁君

10月16日に行われました、梯さんホールインワン記念コンペで図らずも優勝させて頂き、大変恐縮しております。ご参加の皆様、梯さんありがとうございました。

☆ 佐々木久直君 鶴飼雅弘君

本日、中学からの同級生であるCBCラジオ大阪支社長の伏屋正子さんより卓話をいただける喜びで。名古屋清須ロータリークラブから二村会長、服部幹事、江川副会長、平本様、林様、浅田様をお迎えする喜びで。ようこそお越し下さいました。

出席報告

現在の会員数	114名
ビジター出席数	6名
本日の出席数	61名
前々回の出席率	100%

***** プログラム *****

卓話

伏屋 正子氏

(株)CBC ラジオ大阪支社長)

テーマ「均等法女子 かく戦えり」



2024. 10. 31

1992年、男女雇用機会均等法6年生として中部日本放送に総合職として入社。以来33年、放送局の営業として仕事をして参りました。

均等法初期世代の当事者目線で今日はお話をさせていただきます。と思ひます。

1969年生まれの子供の頃は「どうせ女の子は・・・」「女の子はお嫁に行くから・・・」など、無言の圧力が世間にあふれており、ごく幼いころを過ぎると女性が抱く将来の夢は男性に比べて限られたものとなっていくのが通常でした。

私の場合も婦人警官(この名称も過去のもの)、医師(資格の名称)、弁護士(資格の名称)と、公務員あるいは資格取得をするのが自立の道かな、とぼんやり考えておりました。

大学生生活も終わりに近づき、就職の話題が増えてきたころ、均等法も施行されたし、チャンスは新卒の1回だし、ダメもとでチャレンジしてみようと企業研究を開始しました。

1997年に最初の改正があるまで、男女雇用機会均等法は罰則なしの努力義務に留まっていた。会社説明会に参加したい旨の電話をかけ、女子学生だとわかると「10月1日の解禁日を順守しております」との返答をする企業は総合職の採用をしていない、と見分けがついたものでした。1991年当時男子学生が頂いていた企業内定数は一人20社程。学生確保のためにハワイ旅行や高額接待などが横行していた時代です。その時代に私の女性のクラスメイト5人で頂いた内定は2社。中部日本放送の総合職に内定した私以外は住友商事の事務職が一人、残り3人の内定はゼロでした。

何とか(当時は)人気企業だったテレビ局に入社した私。配属は希望通り、しかし弊社では初、全国でも非常に珍しい営業職。「オンナは営業に要らん」「うちの担当はオンナか」「3か月もつか賭けよう」「オレを見下ろすな」などなど、様々な理不尽が私を待っていました。

入社当時、初めて持った名刺を保管してあります。通常のサイズより一回り小さい名刺です。男性と同じ大きさで作ってほしい、と申し入れたら人事部長には「女性の名刺は小さいものだ」と言われ営業職場の女性には「女性の名刺は小さいほうがかわいいと思うわ」と言われました。「私にはかわいくないので」と本当にかわいくないことを言って大きい名刺を作ってもらいました。私の同期の総合職女性には3人。営業に私、報道、制作に一人ずつの配属でした。私たちは順調に経験を積み、普通であれば転職の社歴となりました。「女性の転職は前例がない」との天井を一枚破り、1996年7月私は東京支社へ同期は三重支社へ転職しました。現在の弊社は東京支社勤務者20.5%、大阪支社28.5%、地方支社在勤記者33.3%、営業部員28%です。この33年でジェンダーバイアスによる職種の限定は全くなかったといっても過言でなく、泊まり勤務なども含めた男女平等はかなり実現しているかと思ひます。とはいえCBCのダイバーシティも道半ば。「チャント」「サンドラ」などテレビの主要な番組MCは男性、つボイノリオさん、北野誠さんなどラジオのパーソナリティも男性が中心です。マーケティングの世界での主役は女性です。オジサンが考える女性目線では限界が来ていると思ひます。意思決定層のジェンダーダイバーシティがもっと進めば、番組改革が進み女性視聴者、聴取者をより獲得できるのでは、と考えています。いちサラリーマンの立場から経営者の皆さんに高いところから失礼しました。今後ともテレビもラジオもCBCをよろしくお祈いいたします。